一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和元年度 第1回臨時理事会 議事録

開催日時：令和元年6月15日（土）16：00～17：00
場所：琉球大学医学部保健学科2階会議室

出席：手登根稔会長、運天芳浩副会長、山城篤副会長、川田勤副会長、瀬戸司事務局長
安里光宏理事、宮城和文理事、斎藤辰好理事、登川雅子理事、與那嶺淳理事
山内恵理事、郡島萌理事、赤嶺尚子理事、渡口義克理事、仲間美香理事
宮里泰山理事、田盛仁理事、池間龍也離島担当理事
欠席：伊波敬理事、小泉美也子理事、名嘉正光監事、多和田真順監事

議題

1. 第55回沖縄県医学検査学会について
   1) 役割分担(確認)
   ・実務員は配置表のとおりであることが確認された。
   ・一部の実務員が実技講習受講予定のため、会場責任者と調整することとした。
   ・当日のカメラ担当は山城副会長と宮里理事(カメラも用意すること)
   ・<u>会場設営時のアクシデント</u>：一般検査の実技講習準備の際、顕微鏡の双眼鏡筒部を落下してしまい、接眼レンズのホルダー部分を破損したことの報告があった。
   保健学科の備品であることから修理費用は技師会が支出するか、もしくは日臨技リンクスを利用して保証してもらうか検討することとなった。
   ・<u>学生参加</u>：学生には無料で抄録と弁当の配布をしてよいとの確認があった。
   ・<u>連盟加入について</u>：当日は連盟の役割、必要性について特に若い会員に理解を求めるため、説明と呼びかけを積極的に行うとした。

   2) 総会について
   役割確認
   ・議長は会場から選出
   ・資格審査員：斎藤理事
   ・議事運営委員：渡口理事
   ・書記：小泉理事、仲間理事

   内容および時間配分
   ・内容は抄録に記載した通りに進めるとした。

・事業計画については以下のことを強調する

九州学会：沖縄開催 2021 年 11 月。年内に組織づくりを予定。

精度保証認証施設：要件を満たしている対象施設は 22 に対し、現在 7 施設のみである。

検体採取講習会：沖縄開催は今年が最後である。

e-ラーニング: 団体登録も可能となった。但し、各会員の登録は必要。

受講費も人数分必要であるが、施設で負担してもらえるなら利用価値はあり。

・決算報告で約 26 万円の黒字になっている要因を説明する。

会員が増えたことによる会費収入の増。

・収支報告書のなかで予算と決算額の差が大きいのものについては詳細が説明できるように用意しておく。

旅費の増額：会長・役員交代による県外へ出向く機会が多かったことなど。

事務員給与手当の増額：時給の値上げ、学術事業に関連した残業など

・公益目的支出計画は毎年 60～70 万円ずつ減らしていく計画。

完了見込は平成 36 年(令和 6 年)

3)　その他

・日臨技の定時総会議決権行使

2019 年 6 月 14 日現在で 51%、一人でも多くの行使にさらなる呼びかけをお願いしたい。

・なごみ会　県民健康フェア

子供向け職業体験ミッションにおいて臨床検査技師会は「心肺停止パターン」に入る。そのなかで「臨床検査技師の仕事」について説明する担当者 1 名を選出したい。また、総合受付も当会の担当者増員願いがあった。

第 4 回理事会

日時：令和元年 7 月 10 日(水)　19：00～　場所：沖臨技事務所

令和元年 6 月 17 日

文責　山内　恵